

2022.9.18

みんなの未来 アイデア そうぞう セミナー

インクルーシブ・独創性
インパクト・実現可能性とは？

独創性

独創性とは？？

既成概念を取っ払うこと

自らの強みを活かすこと

既成概念を
取っ払う

～独創的な発想の例～

フェーズフリー

日常と非常時の二つのフェーズを
フリーにする
フェーズフリーな商品は
日常・非常どちらの時も使える

例えば

もしもの時には
メジャーカップになる紙コップ

USBカーチャージャー

(充電器) & ハンマー

日常から使える充電器が
災害時にはハンマーとして使える

2日分の充電能力がある
トヨタのプリウス

誰一人取り残さない方法を既成概念
を取っ払って考える

～LIPを例にインクルーシブと独創性を考える～

LIP-Learning

(日本語学習支援)

外国ルーツの子ども支援

日本で生活するためには
日本語教育が必要なのに
東京に暮らす一部の難民しか
日本語教育を受けられない
(エクスクルーシブ)

在留資格に関わらず
オンラインで平日の夜や
土日にレッスンを
受けられる制度の構築

(独自の新しい仕組み＝独創性)

日本語学習機会の不足
外国ルーツの親子は日本語が
ままならず、地域の中で孤立
(エクスクルーシブ)

外国ルーツの子どもたちに
社会体験を通じた遊びと学び

親には日本の人たちとのつながり
を提供する「おでかけリップ」
(類を見ない＝独創性)

みんなの未来アイデアそうぞうセミナー
第1部：登壇者

龔 軼群 氏

認定NPO法人Living In Peace 代表理事

Yiqun Gong



インクルーシブデザイン

例：バンドエイド

(肌の色に合わせた色づかい)

カスタネット

(性別に関係なく
使える色づかい)

インクルーシブ教育

例：イヤーマフ

(精神障がいの方も雑音を
シャットアウトできる)

～誰ひとり取り残さない！～

インクルーシブ

インクルーシブとは？？

- ・包括的であること
- ・エクスクルーシブの対義語
エクスクルーシブな例
- ・特別支援学級
- ・エレベーターのない駅 など

インクルーシブ

マーケティング
フライ・ベイベー・
キャンペーン

(母の日に飛行機の中で
子供が4回泣くと
その飛行機の乗客の
乗車券は無料になる)

～LIPを例にインクルーシブと独創性を考える～ つづき

文化的多様性の指標作り

企業が文化的多様性の
視点に弱く
外国人の雇用が充分に
行えていない
(エクスクルーシブ)
文化的多様性の指標をつくり
そこに取り組む企業を讃える
(独創性)

就労支援

就活の相談をできる大人が周りに
おらず取り残されていた
(エクスクルーシブ)

LIPメンバーは、全員本業を別に
持つ全員社会人であることを
活かし、就活伴走の支援を
おこなっている
(強みを活かし解決＝独創性)

2022.9.18

みんなの未来 アイデア そうぞう セミナー

インクルーシブ・独創性
インパクト・実現可能性とは？

インパクトとは？
社会にどれだけの変化を
生むことができるのか
インパクト

世界の貧困も国内の雇用問題も全て社会問題
社会=人の集合体
社会変革=そこにいる人々の認識、価値観、行動を変えること

自分から差別的なことをしなくても見て見振りは容認しているのと同じ

社会を変える！

社会の变え方

人々を変えるには直接的手法も間接的手法もある
規模が大きいと
間接的手法が重要
日本では人々の社会を変える運動の成果が継承されづらい

視点

実施されている場所はどこか
効果の大きさ
責任の所在
根本的な問題へのアプローチ
効果が現れるまでの時間

実現可能性

実現可能性とは？

そのアイデアを実行する人・場所・もの・ステークホルダー・目的意識・目標などが明確化されていること

リスクマネジメントを把握することが重要
→一人で乗り越えられないときは、仲間を増やす、他団体にやってもらい自分たちは他の分野に特化する

社会問題を解決するための算段・法則を
考えることで
解決に向けての
ルートが作れる

make
it happen

THEORY OF SOCIAL CHANGE (WAKE UP JAPAN)

- あなたが取り組む社会問題はどのようにすれば解決できるか？
- 解決のための意思決定をできる人は誰か？
- 意思決定者にどのように影響力を行使するか？
- 誰と共に活動できる？
- 脅威となるものはある？



みんなの未来アイデアそうぞうセミナー
第2部：登壇者

鈴木 洋一 氏

NPO法人Wake Up Japan代表理事



Yoichi

Suzuki

複雑な視点

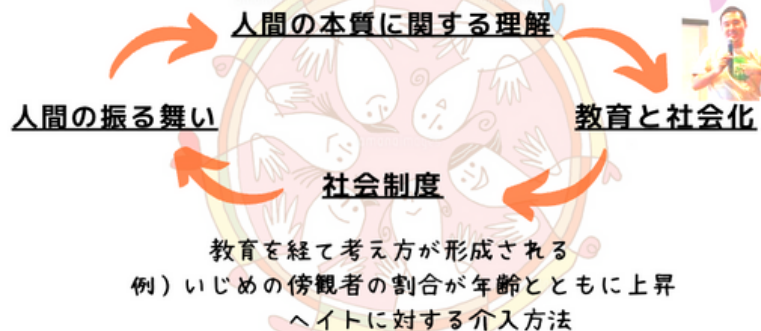
- 問題の根本的解決とは
- 国を超える移動は制限されるべきか
- 国籍と定住は昔からあったものなのか
- 日本は単一な民族国家なのか
- ヘイトがあった時に声をあげられる環境か

切り口

難民となる根本的な原因
人々の認識
難民の方々の生活

自分が意図せずもっているもの(特権)を認知し、自分と社会との関わりや自分にできることを再確認することが大切

社会構造とは



実現可能性の例 (鈴木さんの経験)

社会を変える→社会を変える影響力があるのは内閣総理大臣



下関市立大学の社会問題について活動しているサークルとイベントをし
地方の新聞記者にプレスリリース
をしてもらう

→意思決定において誰が力を持ち、その力を持っている人たちに自分たちがどう影響力を行使できるのかが明確だと
ルートを作りやすい